

**子ども服の安全規格 JISL4129（よいふく）  
～SKJ/NACS子ども服の安全性向上プロジェクト～**

**NACS 標準化を考える会**

**2022年10月28日**



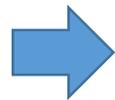
# 子ども服に潜む危険！

どちらを選びますか？



# こんな事故・ヒヤリハットが起きています！

！首まわりのひも・フード



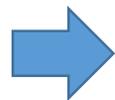
窒息



Injury Alert  
(傷害速報)  
フード付きパーカー



！ウエスト・腰回りのひも   ！後ろ・肩のリボン



転倒、巻き込み



# 海外は、子ども服に関する安全規格があるが、 日本は公的基準がなく、大変遅れていた！

## 国内外の安全規格の制定状況 (JIS L 4129制定活動時調べ)

海外の状況	<p>アメリカ 1997年制定 米国材料試験協会 (ASTM)</p> <p>イギリス 1997年制定 英国規格協会 (BSI)</p> <p>→2007年改訂 先進的</p> <p>EU 2004年制定 欧州標準化委員会 (CEN)</p> <p>→加盟各国で適用</p> <p>※制定後事故は大幅に減少</p>
近隣アジアの状況	中国・韓国・台湾 制定済
日本の状況	公的基準なし(2015年以前)

死亡事故発生 保育園着用禁止

## 日本 2015年制定

# 「子ども服のひもの安全規格」 JIS L 4129 (よいふく)

※JIS規格 (日本産業規格) とは、産業標準化法により制定され、鉱工業品やデータ、サービス等に関する国家規格



# 【制定から5年】JISL4129は浸透したか？

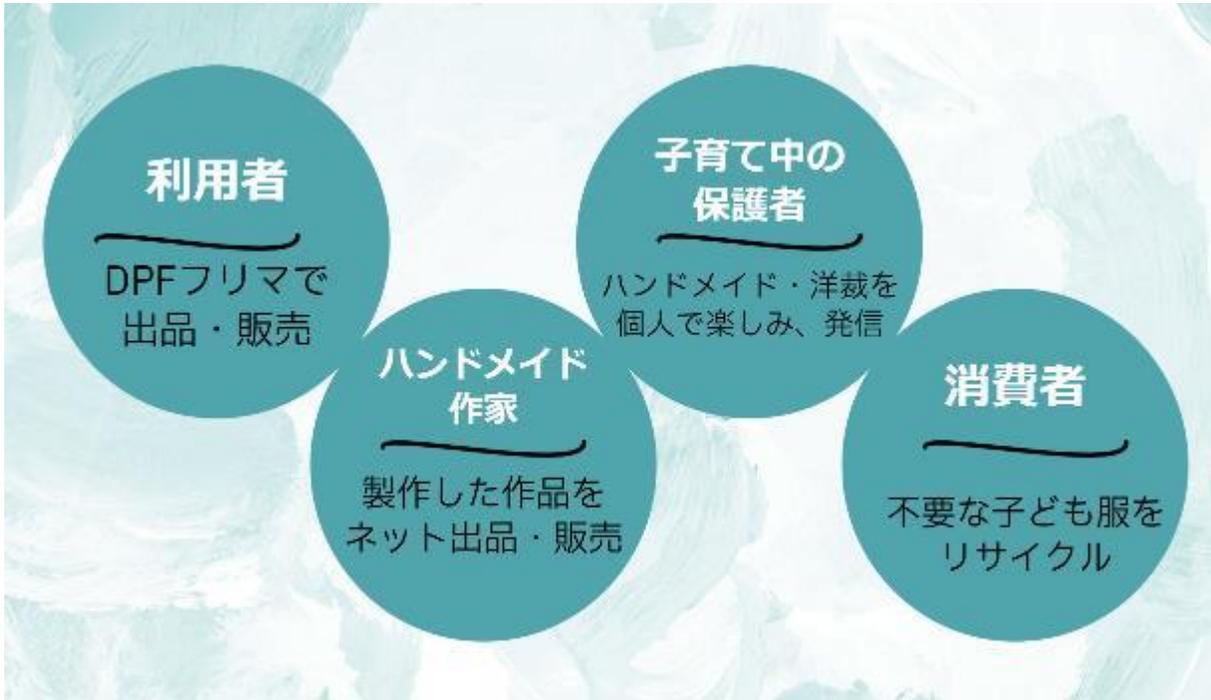
～2020年6月市場調査・定点観測開始～

店頭販売	百貨店、スーパー、小売店などでは 規格に適合していない商品 <b>ごくわずか</b>
インターネット販売	フリマアプリ、ハンドメイドなどを含めたプラットフォームの台頭、 通販も含め <b>危ないひも</b> のついてる商品は <b>多数の販売確認</b>
リサイクルショップ の対応	<b>危ないひも</b> のついてる商品 <b>を販売確認</b> ⇒2021年以降は減少へ ⇒首周りにひもがある服は受け付けない自社基準「 <b>引き取り基準</b> 」を <b>確認</b>

# 依然として販売される 4129に適合していない子ども服例



# Safe Kids Japanとの協働へ ～ 2020年8月子ども服の安全性向上プロジェクト～



## 【プロジェクトの目的】

JIS L4129情報をどうやって伝えるか

- **フリマアプリ**で出品・販売する利用者
- **ハンドメイド**子ども服を製作・販売する消費者（ハンドメイド作家）
- **ハンドメイド、洋裁を楽しむ**保護者
- **不要になった子ども服をリサイクルする**消費者

⇒ 「DPF運営者と連携するには、どう働きかけたらいいか？」の検討へ

# DPF企業との連携を目指して

## 定点観測（モニタリング）概要

■ 2020年6月開始～継続  
9回実施済

■ 調査方法の具体例プロセス

- ① モニタリング対象サイトの確定
- ② 商品キーワード検索
- ③ 検索結果を個別Checkし、定点記録

## ■ 最近のモニタリング

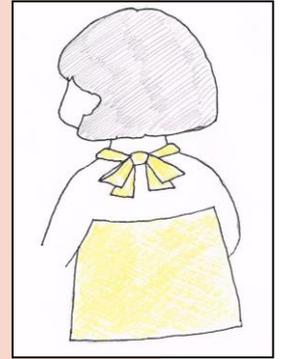
・観測場所（A:ハンドメイド・消費者参加DPF  
B:大手DPF運営サイト）

【参考】モニタリングで記録された事例（6回目まで）

### (1) オンラインハンドメイドマーケット

（6回計 127点 重複出品サイトあり）

- ・オーダーメイド対応や継続販売を確認。
- ・首後ろ・背中に大きなリボンなど、可愛らしさを強調
- ・肩ひもで調整、長く着れる
- ・親子コーデ



### (2) オンラインフリーマーケットサイト

（6回計 78点）

- ・JISL4129不適合の服が多数販売。
- ・海外製品の出品確認
- ・有名ブランドの中古子ども服として、規格適合外の出品確認。
- ・リコール対象となった子ども服を出品確認



「子ども服の安全性向上プロジェクト特設サイト」

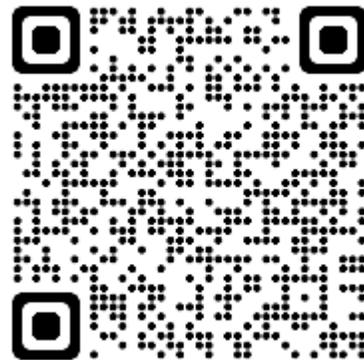


# 定点観測（モニタリング）で見つけた問題意識

## 通報したりリコール対象製品が、再出品可能に？

【概要】2021年6月定点観測にて、  
**過去リコール対象品（男子水着）の出品**を複数確認。  
 プロジェクトチームで相談し、SNS中心に緊急発信  
 （7/14公開）  
 →DPF運営者に通報。その後、削除された製品の再出品  
 を確認。  
 →出品者への**情報提供、注意喚起の状況を把握できず。**

【参考】  
 2021年7月15日、国民生活センターから再び注  
 意喚起された、男児水着のインナーメッシュ生地  
 での事故（2021年7月15日公開資料より）



まとめサイト・動画URL: <https://spark.adobe.com/video/gHHG4KTmZiWzT>



図【事例3】の事故時のイメージイラスト  
 左下：陰囊部前面の皮膚が挟まれた実測像 ＊公開については顔面等のご子顔を写していません  
 陰囊部前面の皮膚がメッシュ生地に挟まり水漏れのように膨らんでしまっている。  
 右下：患部の位置関係等実測像をイラスト化したもの

表1. 男児用水着のインナーメッシュ生地に検査型の皮膚が挟まり取れなくなる過程<sup>※1)</sup>

① 男児の皮膚が水着のインナーメッシュ生地に密着すると、汗臭に濡らな皮膚が、メッシュのより外側にはみ出し、メッシュから圧縮を受け始めます。	
② 患部に小さな腫れが圧迫を受け、腫れの間にメッシュ（網目）を縫い（縫合）を縫いて血を上げるのと同じような状態となります。	
③ 外側にはみ出した皮膚では、患部の圧縮が患部がほころび腫れから水分が漏れ出すことで皮膚が徐々に腫脹すると思われれます。	
④ 外側にはみ出した皮膚が腫脹するとはみ出していく力もより強くなる。また、メッシュが皮膚を強く圧迫して破れが広がります。このような状態になると、自らメッシュを解凍することは難しくなります。	

※1 参考写真：消費者庁と国民生活センター共同調査【検査事例集】<sup>※2)</sup>  
 ※2 表1のイラスト：国民生活センター作成

# JIS L4129規格適合外の状況



<p>オフライン (店舗、リサイクル ショップ)</p>	<p>「フード（JIS対象外）無し製品」が見つかりにくい状況は引き続きあるものの、適合外はほとんど見当たらず</p>
<p>オンライン 「消費者参加型DPF」 として分類</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリーマーケットサイト（新・中古品共に該当あり）</li> <li>・ハンドメイドマーケット（該当あり。繰り返し・他のサイトに出品を複数確認。安全基準を知らずに出品・購入している可能性があり、情報提供が必要）</li> </ul>
<p>オンライン 「事業者主導型DPF」 として分類</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メーカー直販サイト（大手メーカー数社では見当たらず）</li> <li>・オンラインマーケット、ショッピングサイト（該当あり） 海外製品も確認</li> </ul>

新たな課題。DPF事業者に、引き続き情報提供・連携を呼びかけていく。

# EC事業者等との意見交換（2020年12月・2022年4月）

目的：取引DPF法の指針を参考に、ネット販売の課題を説明。啓発資料の活用・各社対応状況の把握。

「取引デジタルプラットフォームを利用する消費者の利益の保護に関する法律第3条第3項に基づき取引デジタルプラットフォーム提供者が行う措置に関して、その適切かつ有効な実施に資するために必要な指針」～一部抜粋（内閣府）

[https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\\_policy/meeting\\_materials/internet\\_committee/assets/consumer\\_policy/cms105\\_220224\\_03.pdf](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/meeting_materials/internet_committee/assets/consumer_policy/cms105_220224_03.pdf)

➤ 4ページ 「販売条件等の表示に関するルールの設定」

- ① 利用規約において**販売禁止対象商品・禁止行為**を定めている。法令違反に該当するものに加えて、公序良俗違反やトラブルにつながりかねない出品等についても取引デジタルプラットフォーム提供者の**ポリシーに基づいて禁止**する。
- ② **販売禁止対象商品・禁止行為のリスト**は、**可能な限り具体的**なものとする（例えば、法令に違反するもの」といったレベルではなく「**〇〇法の規格基準に適合していないもの**」「**〇〇に関し効果・効能をうたうもの**」等）。  
→JIS規格は産業標準化法に基づく**国家規格**
- ③ 消費者が「何が販売禁止対象商品・禁止行為であるのか」を把握できるよう、**専用ページ等により周知**する。  
→**チェックポイントや、情報・資料提供が可能、ご活用を。**
- ④ 特に**消費者の生命・身体に危険が及ぶような商品・役務**について、必要に応じ、  
・**事前審査**を行う →**危険な子ども服は子どもの命に関わる**  
・商品説明に取扱いに当たっての**注意表示の記載**を求め、当該記載がない商品は削除等の措置を行う等、不適正な販売条件等の表示をあらかじめ防止するための仕組みを導入する。
- ⑤ **リコール対象製品等**の危害を及ぼすおそれのある商品等を**購入した消費者向け**に、メールやアプリでの通知等により**注意喚起等の情報提供**を行う。

# EC事業者等との意見交換

目的：JISL4129・ネット販売の課題を説明。啓発資料活用と連携・対応を依頼

## 「事業者からの意見」

➤ 事業者は子ども服の危険性について知らない。

- ・子どもの命を脅かすことには対応。危ない製品を排除するには、規格の周知、普及後の対応も必要。
- ・子どもを持つ身として推進したい。BtoC、出品者への啓発や取り組みは可能。
- ・消費者への啓発が重要。ハンドメイドは扱っているので可愛いデザインでも規格を守るべき。前向きに取り組む。
- ・行政でも個別の事案をまだ想定できてなく、課題として取り上げていく。取引DPFで、様々な製品が販売、トレンドや具体的案件を事業者と共に取り上げるのが、官民協議会の場になる。
- ・注意喚起は、危険性・商品に応じ、グラデーションをもって対応。危険な出品は削除、購入者へアプローチ。危険性がまだ現実化してない、危険性の低いものは注意喚起や周知を。事業者、ユーザーにこのメッセージ届ける効果的な方法など、官民協議会などで検討

## 「SKJ/NACSから 連携のお願い」

- ・インターネットによる取引は消費者啓発だけでは困難、事業者の協力・対応が必要。
- ・ネットでの購入・販売は消費者の大きな楽しみだが、そこに危険性があるなど望んでいない。情報を伝えることが消費者へのメリットになり、事業者への信頼・発展にも繋がる。
- ・子ども服を販売・出品・購入時、「情報があります、見て下さい！」を発信するシステム。
- ・チェックポイントやアンケートの活用。資料は全て当会HPに公開。

# 子ども服を「買う・売る・ゆずる」- 事故やケガから守るためのチェックポイント-

子ども服をネット・バザー・フリマで「買う・売る・ゆずる」あなたへ

## 子どもを事故やケガから守るための子ども服チェックポイント

発行：公益社団法人 日本児童生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 標準化を考える会

子ども服についているひもやフードは、肩に引っかかり窓から、引きずられて転倒するなどの危険性があり、国内外で死亡事故が発生しています。2015年に日本で、子ども服のひも・フードの安全基準（JIS規格＝JIS L4129）が定められました。安全に配慮して作られた子ども服は、実物を見て、触って確認できる機会が減る一方で、インターネット通販やフリマアプリなどは、様々なデザインの子どもの服が販売・購入されています。手作りの子ども服もハンドメイドマーケットなどで、購入や寄贈品ともなっています。そこで、あなたが持っている、インターネットやバザー・フリマ・フリマなどで、買う・売る・ゆずる際のチェックポイントと注意点をお知らせします。知っておきたいその他の安心情報など、ハンドメイド子ども服にも、ぜひ参考にしてください。

買う・売る / もらう・ゆずる / 作る・作って出品する あなたへ

そのひも・フード

チェック項目	ポイント
<input type="checkbox"/> 首回り部分、手裏剣のフック	首回りに付いておろしたひもやボタンが付いていませんか？ 首の後ろで結び目やひもが引っかかっていますか？ 手で簡単に調整できる（長い）ひもが付いていませんか？ 0歳と産後の間にフードや紐にかかると危険な場合があります。 ボタンは調節が難しく、首回りに付くと危険な場合があります。
<input type="checkbox"/> フロント部分、フード	フードに調節が難しく、首回りに付くと危険な場合があります。 フードは調節が難しく、首回りに付くと危険な場合があります。
<input type="checkbox"/> 背中部分（背中の紐やボタン、紐のフック）	背中部分の紐やボタン、紐のフックが引っかかると危険な場合があります。
<input type="checkbox"/> 裾回りのひも（フリマでの物販やフリマなどで使う紐などのフック）	スポンジ入りの紐やボタンが引っかかると危険な場合があります。
<input type="checkbox"/> 裾回りのひも（フリマでの物販やフリマなどで使う紐などのフック）	紐やボタンが引っかかると危険な場合があります。
<input type="checkbox"/> フロント部分、フード	フードに調節が難しく、首回りに付くと危険な場合があります。

Illustration by M&A-shien

**「ひも・フード」簡易チェック**

買う・売る / もらう・ゆずる / 作る・作って出品する あなたへ

その2 子ども服の「安全」「安心」基準の目を養う10か条

<b>【安全】基準1</b> ひもは長くない？	<b>【安全】基準2</b> ボタンは落ちない？	<b>【安全】基準3</b> 子どもの身体にフィットしている？
肩回りのひもは窓からの落下防止が目的で、首にはあてないでください。肩や首を締めたり引っかいたりするものは、肩が引っかかり、締め込まれる恐れがあります。	ビーズやスパンコールは洗濯機になるほど、落ちたボタン等による、衣服の損傷性があります。赤ちゃんを噛みつける人の顔にも、傷れそうな小さなパーツがないか、チェックしましょう。	オーガニクスやナイロン、羊毛などかっている素材は、ゴムの劣化や燃え移る危険性があります。大きめに縫った子ども服の袖口や裾口、縫製する際に確認してください。
<b>【安全】基準4</b> 縫い目があたってない？	<b>【安全】基準5</b> フードは外せる？	
縫い目があたって引っかかると、皮膚の炎症やアレルギーの原因になります。縫い目には注意しましょう。	フードは調節が難しく、首回りに付くと危険な場合があります。	
<b>【安心】基準1</b> 買ったひもは安全基準の？	<b>【安心】基準2</b> 交通事故を防ぐ工夫は？	どこが危ない？ どうして危ない？ 一緒に考えましょう！
お洗濯するときにひもが伸び縮みしないように、洗濯機で洗えるようにしてください。	小さな子どもは、車から急に飛び降りたり、車道や歩道に飛び出したりすることがあります。子どもに着せる際には、交通ルールを守ることが大切です。	
<b>【安心】基準3</b> 紫外線は防いでいる？	<b>【安心】基準4</b> 花粉対策は？	<b>【安心】基準5</b> 花粉対策は？
子どもは皮膚が薄いので、日焼け（紫外線のダメージ）に注意です。UVカット機能を持つ衣類を1枚は着用し、紫外線の強い日には外出を控えるか、紫外線対策をしましょう。	花粉のアレルギー反応のひとつで、花粉が鼻や目、口に入るとアレルギー反応を引き起こします。	有害な物質が含まれないことを確認する「オーガニクス」や「オーガニクス」などの安全基準（JIS規格）が定められています。

もっと詳しく Please Click!!

- 経済産業省 【子どもの安全基準、知っていますか？（JIS L4129）子どもの安全基準】
- 公益社団法人 日本小児科学会 【Theory Alert No.31】フード付きパーカーによる危険性

**是非活用を！**

**【安全基準】**

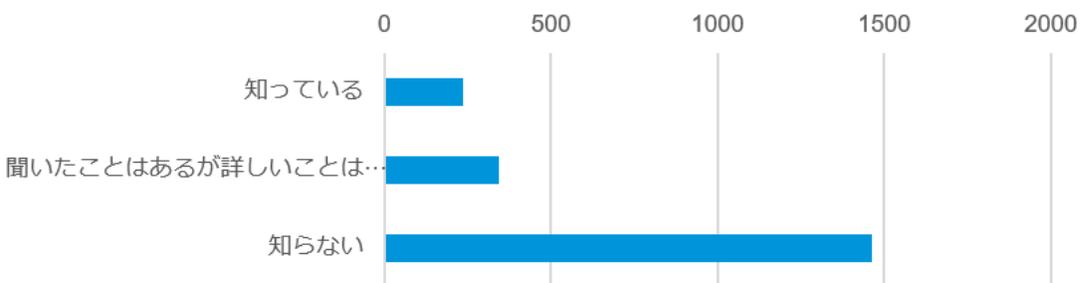
1. ひもが長くない？
2. ボタンは落ちない？
3. 身体にフィットしている？
4. 縫い目があたってない？
5. フードは外せる？

**【安心基準】**

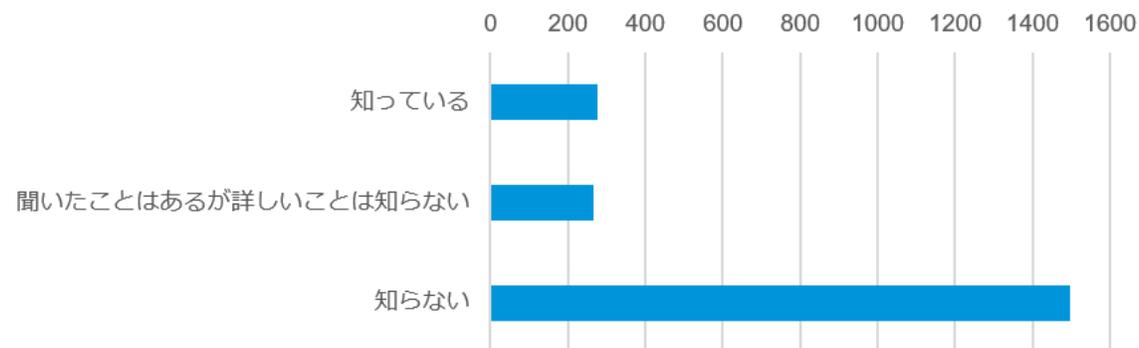
1. お洗濯はした？
2. 交通事故を防ぐ工夫は？
3. 紫外線は防いでいる？
4. 花粉対策は？
5. 安心マーク知ってる？

# 子ども服の安全意識アンケート調査一部抜粋

子ども服についている「ひも」によるけがを防ぐため、「ひも」に関する安全基準「JIS L4129」が定められていることを知っていますか？



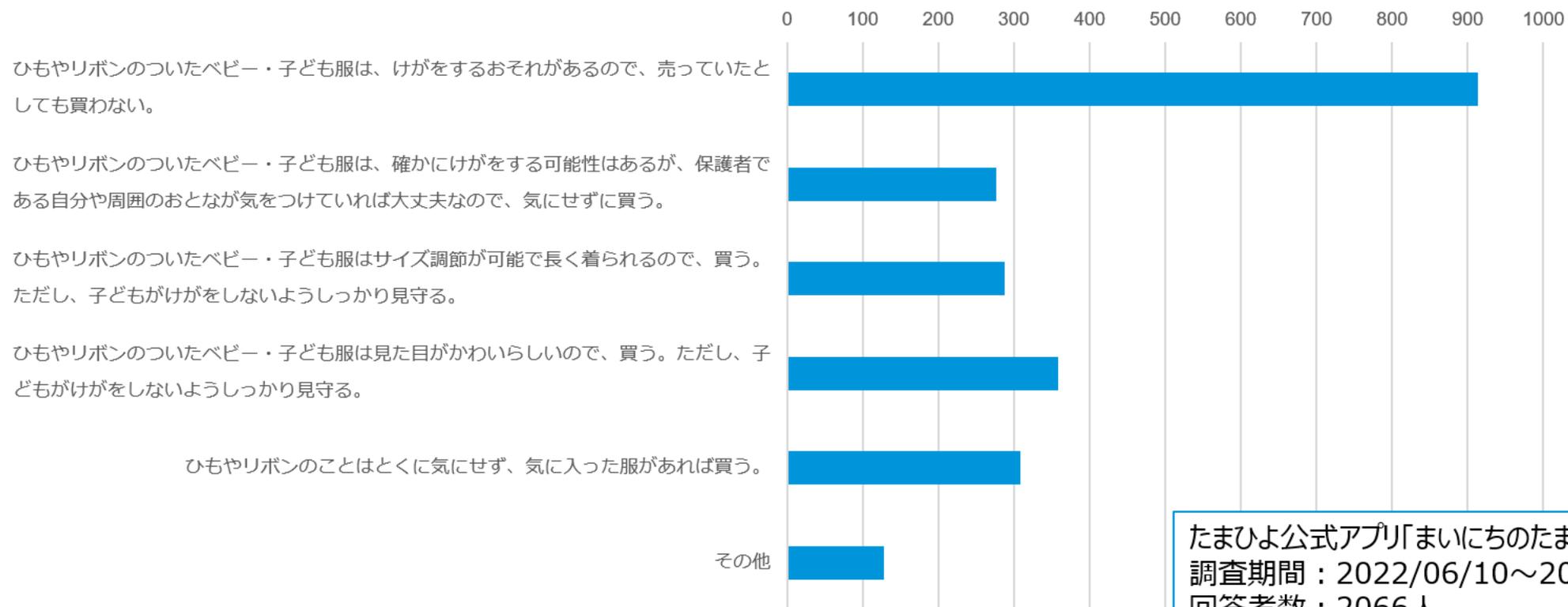
実店舗で販売されている服の多くはこの「JIS L4129」を遵守し、「ひも」やリボンがついていません。そのことを知っていますか？



たまひよ公式アプリ「まいにちのたまひよ」調べ  
調査期間：2022/06/10～2022/6/10  
回答者数：2066人

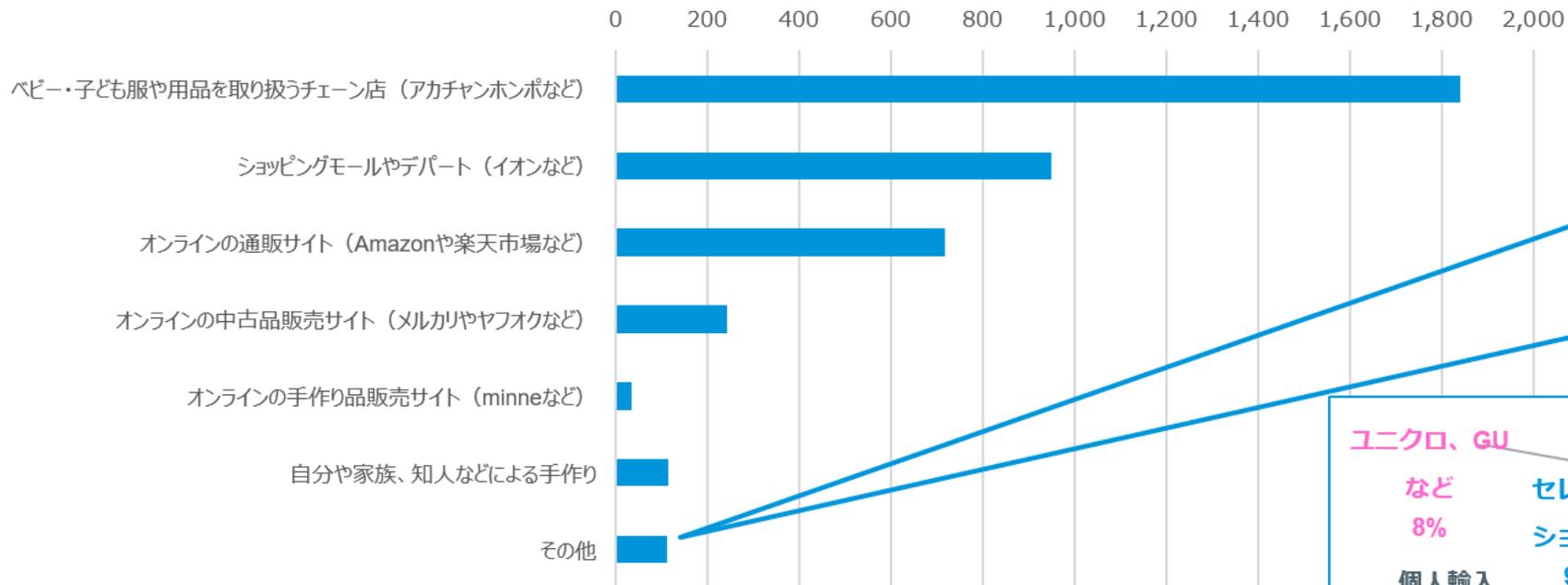
一方、オンライン通販サイトなどでは、現在も「ひも」やリボンのついたベビー・子ども服が販売されていることがあります。

このことについて、あてはまる項目を選んでください。（複数回答可）



たまひよ公式アプリ「まいにちのたまひよ」調べ  
調査期間：2022/06/10～2022/6/10  
回答者数：2066人

## お子さんの服はどこで購入しますか？（複数回答可）

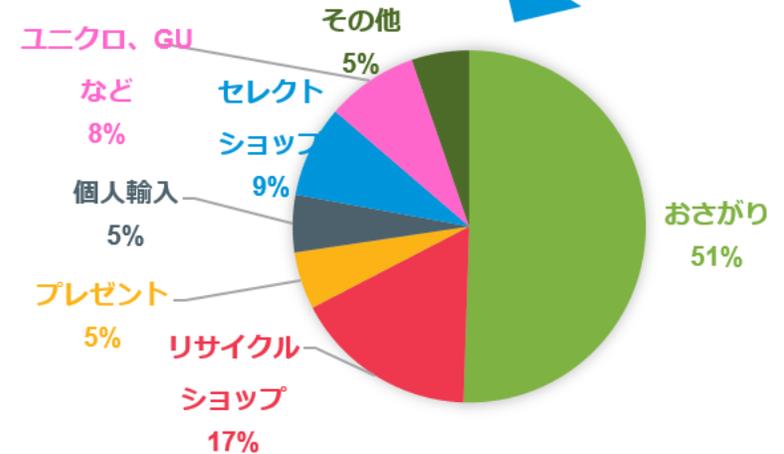


「その他」の回答のうち、95件の具体的な記載があった。

内訳

■ おさがり	48
■ リサイクルショップ	16
■ プレゼント	5
■ 個人輸入	5
■ セレクトショップ	8
■ ユニクロ、GUなど	8
■ その他	5

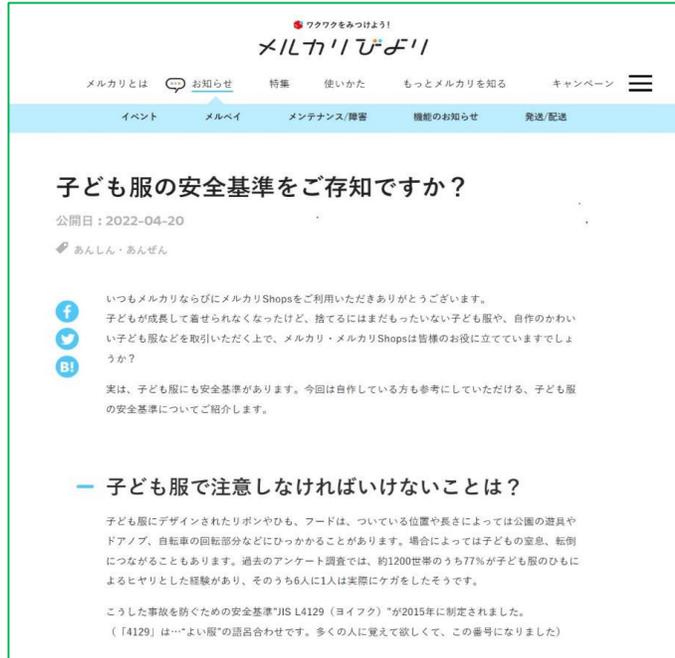
たまひよ公式アプリ「まいにちのたまひよ」調べ  
 調査期間：2022/06/10～2022/6/10  
 回答者数：2066人



# 【報告】子ども服の安全性 啓発資料の活用例

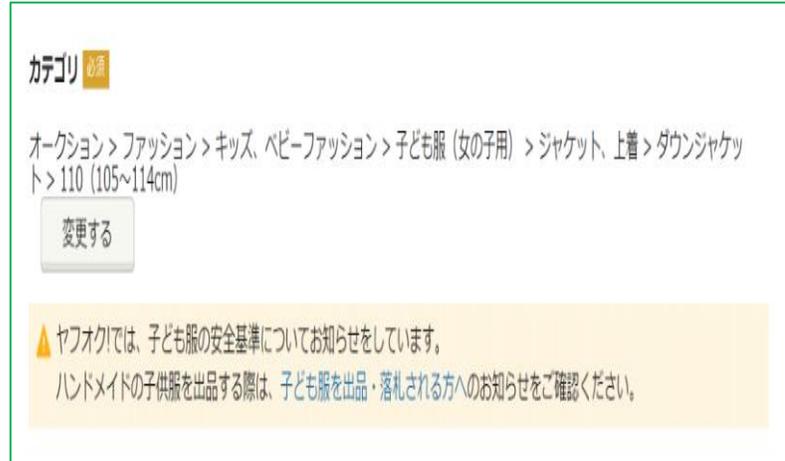
## 事業者や行政との連携・対応呼びかけ、SKJ/NACCS共同メールを配信

### ■メルカリ（株）



HPのユーザー対象マガジン「メルカリびより」で発信

### ■ヤフー（株）



出品フォームで子ども服のカテゴリを選択した場合、上記URLに誘導。ユーザーに向けたお知らせ情報。(PayPayフリマも掲出との連絡あり)

### ■たまひよオンライン

- ①プロジェクト取材、記事公開
- ②子育て世代への子ども服アンケートを実施・結果を共有（※SKJ報告資料を参照ください）

### ■行政

消費者庁  
(子ども安全メール)  
神奈川県消費生活課  
(「かながわ消費者週間」事業SNS発信への情報提供。10月末公開)

### ■その他事業者 →一部の事業者とは未連携

## 子ども服の安全性向上のために



- 脆弱な消費者（子ども・高齢者・障がい者等）を守り、**社会の課題**を解決。  
（「**子どもの死亡原因は不慮の事故が多い**」→**危ない子ども服**は該当）  
子どもの安全は共通の願い。  
「**子どもの身体や生命に関わる重大な事案**」である本件が見落とされることのないよう、  
DPFでも対応を願います。
- JISは任意規格ですが、多くの利害関係者で議論をし、**安全性・効率性等を向上できる社会のルール**を取り決めたものです。  
皆がそのルールに沿って動くことで、**社会がよりよくなっていく**と考えます。

子どもの事故を防ぐ為に、是非**皆さまとの連携**をお願いします！

子ども服の安全性向上プロジェクト

# 参考情報・資料

- ・ **子ども服の安全基準、知っていますか？（JIS L4129）** 経済産業省  
<https://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun-kijun/keihatsu/kodomofuku/index.html>
- ・ **子ども服を買う・売る・ゆずるときのチェックポイント** 研究会HPに公開  
<https://nacs-east.jp/kenkyukai/hyojunka>
- ・ **JISL4129のパンフレット** 研究会HPに公開（実物もあります）  
全国の行政（子育て支援課等）や保育園・幼稚園に配布
- ・ **子ども服の安全性に関する情報 “まとめサイト”** 研究会HPに公開
- ・ 「Injury Alert（傷害速報）」フード  
<https://www.jpeds.or.jp/uploads/files/injuryalert/0031.pdf>
- ・ **HugKum 衣服のひも、フードが子供の窒息を引き起こす！**  
【Safe Kids Japan】 <https://hugkum.sho.jp/24132>
- ・ 「子どもの傷害予防」の一環として実施した啓発活動例  
[http://www.kokusen.go.jp/wko/pdf/wko-202003\\_09.pdf](http://www.kokusen.go.jp/wko/pdf/wko-202003_09.pdf)

# 事業者、メディア、行政からの啓発情報

・子ども服を出品する際に注意していただきたい安全基準について メルカリ（株）

<https://jp.mercari.com/notifications/news/1738>

・子ども服を出品・落札される方へ ヤフー（株）

[https://auctions.yahoo.co.jp/topic/notice/other/post\\_3323/](https://auctions.yahoo.co.jp/topic/notice/other/post_3323/)

・子ども服を出品・落札される方へ PayPayフリマ

[https://paypayfleamarket.yahoo.co.jp/notice/other/post\\_455/](https://paypayfleamarket.yahoo.co.jp/notice/other/post_455/)

・70%以上のママ・パパが知らない?!子ども服の安全基準。購入時に注意したいチェックリスト8【専門家】 たまひよオンライン記事

<https://st.benesse.ne.jp/ikuji/content/?id=132438>

・危険な子ども服の仕様・デザインに注意！フードで窒息、ひもで転倒…。また服だけじゃない、よく使うこの雑貨も気をつけて【専門家】 たまひよオンライン記事

<https://st.benesse.ne.jp/ikuji/content/?id=132439>

## 【参考情報】

・男児用水着のインナー生地を確認しましょう－陰茎部の皮膚が挟まり、取れなくなることも－国民生活センター

[https://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20210715\\_1.html](https://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20210715_1.html)



**お問い合わせ・研究会ウェブサイト**  
**<https://nacs-east.jp/kenkyukai/hyojunka>**